

法人（事業所）理念		安心できる環境で、一人ひとりの未来を支える 私たちは、お子様が安心して過ごせる環境を提供し、個々の特性や成長段階に応じた支援を行います。 お子様一人ひとりの可能性を引き出し、社会性や自立心を育むことで、輝く未来を共に築きます。 家庭や学校、地域と連携し、お子様が安心して成長できる社会を目指します。					
支援方針		1.個別のニーズに合わせた支援 2.自己肯定感と自身の向上 3.保護者との協力・連携 4.社会性とコミュニケーション能力の育成 5.自立支援と日常生活能力の育成 6.安心・安全な環境の提供 7.学校や地域との連携 8.日常生活の中での実践的な支援					
営業時間		9 時 00 分から 18 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり			
		支 援 内 容					
本 人 支 援	健康・生活	・お子様が自立した生活を送れるように、規則正しい生活習慣の確立を目指します。 ・健康な生活習慣を育むために、栄養バランスを考慮したおやつを提供します。食べる際には、正しい食事マナーを学び、テーブルマナーの配慮を行います。 ・お子様が自分の体調を適切に伝えられるように、体調が悪い時や疲れた時に「体調が悪い」「休みたい」といった自己表現を練習します。保健指導を通じて、健康に対する意識も高めます。					
	運動・感覚	・お子様の体力や運動能力に応じた体を動かすプログラムを提供します。例えば、運動活動や体操を通じてバランス感覚や筋力を育む運動を行います。特に、運動が苦手なお子様には、成功体験を重視し、少しずつ挑戦できるようにします。 ・感覚結合による課題のあるお子様には、感覚刺激を調整しながら、適切な刺激を与える活動を行います。例えば、感覚や前庭覚を意識した活動（指糊、トランポリン、ブランコなど）を提供し、感覚的な過剰さや弱感覚を緩和する支援を行います。 ・降園、戸外活動を通じ、自然と触れ合う機会を設け、視覚・聴覚・触覚といった感覚の刺激を提供します。自然環境活動では、五感を使った体験を豊かにし、感覚や経験を養います。					
	認知・行動	・課題への直面時、自分で考え、行動できるような問題解決能力を高める支援を行います。パズルや積み木、知育活動、簡単なルールに基づいた活動を通じて、考える力を引き出し、集中力を高めます。 ・行動面での課題に対して、行動計画を立てたり、ステップごとに達成を目指したりする自己調整の支援を行います。感情のコントロールが苦手なお子様には、怒りや悲しみを表現する適切な方法を教え、行動を適切にコントロールできるようにし、行動管理と自己調整スキルの向上を図ります。 ・状況に応じて、視覚支援（絵カードやスケジュール表など）を活用して、日常生活の流れや行動ルールを視覚的に伝えます。視覚的な情報の提示で行動が分かりやすくなり、混乱やストレスを軽減します。					
	言語 コミュニケーション	・他者とスムーズにコミュニケーションができるよう、相手の話を聴く力や自分の考えを伝える力を養います。簡単な会話の練習や、順番を守って話すなどの社会的スキルを学び、コミュニケーション能力の向上を図ります。 ・あいさつやありがとう、ごめんなさいといった基本的な会話や表現を練習し、日常的なコミュニケーションに役立てます。グループでの活動を通じて、他の子どもたちと円滑なコミュニケーション、社交的な会話の力を養います。					
	人間関係 社会性	・グループ活動を通して、他社との協力や譲り合いを学びます。特に順番待ちやルールを守る練習を行い、集団の中での社会的なルールを身につけ協調性の向上を図ります。 ・地域イベントや戸外活動を通じて、社会の中での自己肯定感を育て、自信を持って行動できるよう支援します。例えば、地域のお祭りや戸外買い物活動、公共施設の利用など、社会参加の機会を設け、社会的な場面での自信向上を図ります。 ・他社との良好な関係を築くためのスキル（感謝の気持ちを伝える、適切な距離感を保つなど）を学びます。特に、友だちづくりのサポートや、困った時に他者に助けを求める方法など練習し、対人関係のスキル強化を図ります。					
家族支援		・保護者向けカウンセリング 日々の育児に関する悩みや不安について、ご相談に応じます。 ・家庭での支援アドバイス ご家庭で取り入れができる簡単な支援方法や、お子様とのコミュニケーションの取り方にについてアドバイスを行います。 ・発達に関する情報提供 お子様の発達状況に応じた情報を提供し、ご家庭でもできるサポートについてご案内します。 ・家族向けワークショップや講習会 お子様の成長や発達に関する知識を深めるためのセミナーやワークショップを開催し、家庭でのサポート体制を強化します。		移行支援	1.個別性を重視した支援計画の策定 2.自立した生活へのステップを段階的に支援 3.保護者と連携した以降支援 4.地域社会との連携と支援ネットワークの構築 5.自己肯定感と社会的自立の促進		
地域支援・地域連携		1.地域の福祉施設や機関との連携 2.地域イベントへの参加と社会経験の提供 3.学校や保護者との連携強化 4.地域社会への啓発活動 5.移行支援を見据えた地域連携		職員の質の向上	1.継続的な研修と学びの場の提供 2.職場での実践的なフィードバック 3.チームワークとコミュニケーションの強化 4.職員のメンタルヘルスケア 5.キャリアアップの機会提供 6.利用者からのフィードバックを活用		
主な行事等		【目的】・社会性の育成・季節感を楽しむ・自己肯定感の向上 1.誕生会 2.夏祭り 3.ハロウィン 4.クリスマス会 5.進級式 6.防災訓練					